

カリキュラム・マップ（現代社会学研究科現代社会学専攻）							
教育研究上の目的							
多様な他者と協働しながらエビデンスに基づく社会課題の解決策を考案するために、複雑な社会のあり方に関心を持ち、社会学理論と社会調査法の高度な知識を活用できる人材を養成することを目的とする。							
ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）							
DP1	専門の基盤の核となる知識						
DP2	専門の基盤となる知識・能力・志向性						
DP3	専門を応用する知識						
DP4	専門を研究する能力						
授業科目名		単位数	配当年次	資質・能力			
				DP 1	DP 2	DP 3	DP 4
				◎ 学修効果を上げるために履修することが特に強く求められている科目 ○ 学修効果を上げるために履修することが強く求められている科目			
専門教育科目							
社会学理論研究		2	1	◎			
社会調査法研究		2	1	◎			
現代文化理論研究		2	1		◎		
社会学史研究		2	1		◎		
現代社会研究		2	1		◎		
質的調査法研究		2	1		◎		
量的調査法研究		2	1		◎		
数理・計量社会学研究		2	1		◎		
地域プロジェクト型研究		2	1		◎		
社会協働型ワークショップ		2	1		◎		
地域社会研究 A		2	1			◎	
地域社会研究 B		2	1			◎	
広告研究 A		2	1			◎	
広告研究 B		2	1			◎	
文化研究 A		2	1			◎	
文化研究 B		2	1			◎	
社会哲学研究 A		2	1			◎	
社会哲学研究 B		2	1			◎	
労働・人口社会研究 A		2	1			◎	
労働・人口社会研究 B		2	1			◎	
教育社会研究 A		2	1			◎	
教育社会研究 B		2	1			◎	
地域メディア研究 A		2	1			◎	
地域メディア研究 B		2	1			◎	
映像情報研究 A		2	1			◎	
映像情報研究 B		2	1			◎	
家族・ジェンダー・福祉国家研究 A		2	1			◎	
家族・ジェンダー・福祉国家研究 B		2	1			◎	

授業科目名	単位数	配当年次	資質・能力			
			DP 1	DP 2	DP 3	DP 4
			◎ 学修効果を上げるために履修することが特に強く求められている科目 ○ 学修効果を上げるために履修することが強く求められている科目			
文化人類学研究 A	2	1			◎	
文化人類学研究 B	2	1			◎	
まちづくり・地域創生研究 A	2	1			◎	
まちづくり・地域創生研究 B	2	1			◎	
水文化研究 A	2	1			◎	
水文化研究 B	2	1			◎	
スポーツ社会研究 A	2	1			◎	
スポーツ社会研究 B	2	1			◎	
健康社会研究 A	2	1			◎	
健康社会研究 B	2	1			◎	
特論演習 I	2	1				◎
特論演習 II	2	1				◎
特論演習 III	2	2				◎
特論演習 IV	2	2				◎